

4 グループ

講演をうけての感想	苫小牧市の現状はどうか	孤立を防ぐために現在実践していること	孤立を防ぐための課題は何か	課題を解決していくための方策	「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか
<p>・トリプルAのアパートに在住者がいて、住宅の世話(市役所にて)などが新居までして、住む場所がなく困った事があった。現在は新居を見つけたが住んでいる。自分の体験にためてくれた。</p> <p>・自分の体験には、あついな(絆)プロジェクトで現実にある話なんだと実感して、認知力のほうは、色々勉強していったが、どの様に対処していかれば良いのか、どこに相談していかれば良いのか、話せぬ。自分の体験で、色々経験したとわかって、事が多くあると思った。民生委員どうしてあついな、どうして話せる事があついなから...</p> <p>・現在は、包括支援センターに相談している。</p> <p>・天福で認知症と思ふ事があるけど、孤立の事は、お子さんと話せば、子供たちと経験としていければ、今後の事は存して結論が出ない。止</p> <p>※自分の体験やノウハウにかき合かせた。</p>	<p>・タイムズ 独居世帯が増えていると思う。</p> <p>・母子家庭、障がい者の方の把握が困難(個人情報関係等)</p> <p>・包括からの情報が来て助かる。</p> <p>・民生委員は歩いて情報を収集するのが困難である。</p> <p>・各機関との連携が大切である。</p>	<p>・定期的に訪問している。</p> <p>・歩いて訪問している。</p> <p>・民生委員は歩いて情報を収集する。</p> <p>・前任の民生委員からの情報が非常に大切である。</p> <p>・包括からの情報が良い情報源になっており。</p> <p>・何度も訪問し、関係性を作っていく。</p> <p>・ふくあ、収集</p> <p>・サロン(町内会)</p> <p>・町内会の見守り声掛け</p>	<p>・市役所からの情報をきちんと民生委員は、包括からに揃えてほしい。</p> <p>・個人情報保護法の問題をクリア。</p> <p>・朝の独居高齢者からだけでなく。</p> <p>・住民との日々の関係作りが必要。</p> <p>・見守りが必要であり、情報の共有化が必要。</p> <p>・地域の人を巻き込む様なアクションをしていく必要がある。</p> <p>・地域の確保システム</p>	<p>行政 市役所との連携を大切に、情報の確保。</p> <p>・情報が少ない。</p> <p>包括と十分に利用する 住民(町内会)等の連携</p>	<p>・笑顔と声掛けを心掛ける。</p> <p>・民生委員として、歩いていく事、自分で出来る事。</p> <p>・あついな声掛け、顔なじみの関係性。</p> <p>・各機関との関係性が大切である。(ネットワーク作り)</p>